

11  
November  
らくさん  
Vol. 1

関西大学  
リサーチアトリエって  
こんなところ！

今月の楽市さん

活動CARD

みんな集まれ！  
りそな銀行南森町支店  
ショーウィンドウ前

牧野圭一先生  
ひとくち漫画

step by STEP NEWS

百聞は一見に如かず？



3

# 11月 関西大学 リサーチアトリエ 活動 CARD

関西大学リサーチアトリエ  
(楽歳天三・楽市楽座)で行  
われる、今月の連携活動を  
ご紹介します。  
※内容は予告なく変更される  
ことがあります。最新の詳細  
はHPをご覧ください。  
[http://www.kansai-u.ac.jp/  
rakusai/](http://www.kansai-u.ac.jp/rakusai/)



## 防災訓練

2012年11月24日(土)  
10:00~17:00  
参加無料

3.11の震災以後、人々の中で防災意識が  
高まっています。しかし、もしも震災が起こっ  
たとき、私たちは冷静に行動することが出来  
るでしょうか。アトリエで行われるこの防災訓  
練では、特殊メイクで「傷」を再現し、実際に  
処置の仕方を学びます。

福島県三春町在住の写真家・飛田晋秀  
氏。震災後、福島第一原発の事故によっ  
て無人化した町、野生化した家畜…。彼の  
写真は、現在の「福島のすがた」をありのま  
まに映し出しています。  
講演会: 17日(土)①13:30 ~ ②15:00 ~  
※各回 45分程度、講演内容は同じです

## 飛田晋秀 写真展 「福島のすがた ~3.11でとまったく町~」

2012年11月15日(木)~21日(水)  
12:00~18:00(土日は10:00~)

入場無料

福島県三春町在住の写真家・飛田晋秀  
氏。震災後、福島第一原発の事故によっ  
て無人化した町、野生化した家畜…。彼の  
写真は、現在の「福島のすがた」をありのま  
まに映し出しています。

講演会: 17日(土)①13:30 ~ ②15:00 ~  
※各回 45分程度、講演内容は同じです

みんな  
集まれ!  
りそな銀行南森町支店ショーウィンドウ前

## 南森てんこもり 第11回 ライブ!!

2012年11月24日(土) 15:00~19:00

商店街の一角がライブ会場に大変身！ 観覧無料

オールディース、スタンダード・ジャズ  
フォーク、オリジナル曲、セッション

出演  
新生WONDER DRUG / かおりん / てっちゃん しんちゃん  
榎原 粋子 From .cHicHi / しのくろ / ray-G 庄野嘉  
京子 & てんこもりファミリー



作・牧野圭一先生



関西大学社会的信頼システム創生センター  
KANSAI UNIVERSITY Research Center for  
Social Trust and Empowerment Process

天神橋筋・中崎町界隈文化マップ  
関西大学リサーチアトリエにて  
無料配布中

謎解きゲームつき！  
天神橋筋駅近駐輪マップ 制作中…



JR天満駅  
関西大学  
リサーチ  
アトリエ

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-9-9  
(天神橋3丁目商店街)  
☎06-6940-4340  
最寄駅 | 地下鉄堺筋線「扇町」4番出口から徒歩5分  
関西大学社会的信頼システム創生センター  
<http://www.kansai-u.ac.jp/step/>  
関西大学リサーチアトリエ [楽歳天三・楽市楽座]  
<http://www.kansai-u.ac.jp/rakusai/>  
[プロフ] 楽歳天三の日々  
<http://kustep.exblog.jp/>





関西大学リサーチアトリエってこんなところ！

樂歳RAKUSAI 天三TENSAN 天満天神RAKUCHI 楽市樂座RAKUSHI

## 地域と学問の 長~いお付き合い

文=与謝野有紀  
関西大学 社会的信頼システム創生センター長

関西大学・リサーチアトリエは、大学の研究成果をもとに、地域の問題解決をはかる「日本初の商店街内に設置された研究拠点」です。研究や調査ばかりではなく、紙芝居、書のパフォーマンス、鉄道模型の展示、丹波の物産展などのイベントを行っています。これらのイベントを通じて、大学が地域と交わる機会をもち、地域の声に耳をすませながら、「いま何が問題になっているのだろう?」「どうすればその問題を解決できるのだろうか?」を専門知識を元に考え、その解決を実践するのがリサーチアトリエの使命です。南森町りそな銀行前「駐輪排除実験」や「天満の名水の復活プロジェクト」など、地域と協力しながら活動を展開しています。

左の写真は、リサーチアトリエ開設二周年を機に設置された大提灯です。創業安政五年、大阪天満宮のお祭りを支える「提灯舗かわい」さんに作成していただきました。天満宮参詣道を指示する天神橋筋2丁目の大提灯と同じ型がつかわれています。こ

### 大提灯ができるまで

江戸時代から続く老舗「提灯舗かわい」で大提灯を制作。伝統の手法『地張』により全て手作業で行われました。



大提灯の「骨」となる竹。竹の節を削って細く裂き、丁寧に平らにしていく。

大提灯の型を組み立てる。ここに細く削った竹を巻きつけ、提灯の形に整えていく。

表面に和紙を貼りつけていく。純手漉き和紙を使うのが「提灯舗かわい」のこだわり。

職人さんが筆を使って丁寧に描く。関西大学の紫紺の色がとても鮮やか。



### 違法駐輪排除実験

「違法駐輪はどうしたら減らせるのだろうか」。学生が中心となって、商店街においても長年の懸案事項だった駐輪問題に挑みました。りそな銀行南森町支店ウインドー前に丹波・佐治スタジオの協力を得て、杉のベンチ、プランターを設置。新たな公共空間を実現しました。



### 紙芝居 (国際紙芝居協会)との連携

「少年少女ハナキン俱楽部」と題し、ヤッサン一座による紙芝居口演を実施しました。商店街に子供達の明るい声が響き、道行く大人の顔にも笑顔がこぼれました。紙芝居口演により、リサーチアトリエは、地域の大人と子供が繋がる場となりました。



### 丹波佐治スタジオとの連携

「佐治スタジオ」は関西大学が丹波で展開してきた、新しいかたちの故郷づくりプロジェクトが生み出した地域の交流拠点です。その佐治スタジオから新鮮な野菜や米をアトリエに運んでいただき、不定期に物産展を開催しています。都会に丹波の風が吹く一日です。



### 地域と大学の連携 地域支援事業

「商人口ボット・商店街を駆ける」

「第1回大阪マラソン」の事前イベントとして、関西大学システム理工学部倉田研究室のロボット「トボクくん」「デレコちゃん」が元気よく商店街を走りました。扇町総合高校吹奏楽部の皆さんとのマーチングが素晴らしいでした。



### 古書店マップと文化マップ

天神橋筋・中崎町界隈にある数多くの古書店。それらを一枚の地図に描き起こすことでの新たなまち歩きの楽しみを生み出しました。地図により古書店同士の新たな繋がりが生まれたというメッセージをいただっことも、STEPの大きな喜びです。



### 天満名水復活プロジェクト

大阪天満宮には五知の井という、天下の名井がありました。天満には多くの酒蔵が存在していましたといいます。「その名水を復活させたい」という共通の想いから動きだした名水復活プロジェクトは、大阪天満宮・天神橋筋商店街・関西大学の連携により進められています。



### 被災地支援活動

「Think of Japan While Knitting (TJWK関西)」の後援

TJWKは「編物をしながら被災地に想いを寄せ、作品から得られる収益を被災地のために役立てる」という活動です。STEPはこの活動を後援しています。アトリエは、第1回のモチーフサーキット(集まって編物を編む会)の会場となりました。



### 地域と大学の連携 地域活性化事業

「電車が商店街にやってくる!!!」

関西大学環境都市工学部北詰研究室の協力により、アトリエでジオラマが出現。大阪駅で実際に活躍している模型電車が走りました。当日は、「ハナキン俱楽部」の常連さんの子供達がアトリエに集合。電車の運転手気分を味わい、大いにぎわいました。

今日の樂市さん 01  
天神橋筋商店街を繋ぐヒト・モノ・コト

多くの人と  
関わるというのは  
やっぱり、面白い



安部 美和さん

関西大学  
社会的信頼システム創生センター  
ポスト・ドクトラル・フェロー

私は週に4~5日、スタッフとして関西大学リサーチアトリエで勤務しています。私はここで、地域と大学の間のコミュニケーションを円滑にするために、さまざまな活動をしています。またアトリエでイベントが行われるときは、そのお手伝いします。

アトリエを拠点に、関大の院生や学生が商店街や地域の研究を行っています。私もその一人ですが、アトリエで活動しているとたくさんの地域の方々と接する機会があります。商店街の方々には、調査などの協力をお願いしたり、地域での活動について相談をしに行くことがあります。地域住民の視点から具体的なアドバイスをくださいます。研究に協力的で、地域での大学の活動に興味を持ってくださっていると感じます。

関西大学リサーチアトリエは「人と人とを繋ぐ場」。アトリエで仕事をしていると、地域の方々だけではなく色々な企業や団体と一緒に活動する機会が少なくありません。多くの人と関わるというのは、やっぱり面白い。大学内に留まっていては経験できないことばかりなので、ありがたいと思っています。これからも地域の方々と「コミュニケーション」というキャッチボールをしていきたいと思います。



2011年11月、関西大学リサーチアトリエで行われた研究発表の様子。安部さんも研究成果を発表している。このように、大学の研究発表が商店街の街中で行われるのは、日本でここだけ。

